

# 総合計画調査特別委員会

5月26日に総合計画調査特別委員会を開催しました。委員会の主な質疑内容は次のとおりです。

## 次期総合計画のつくり方

**質疑** 次期総合計画は、函館市独自として策定するということが、これまで圏域として個別に策定してきた各計画との関連性について、どのように考えているのか。

**答弁** これまで函館圏（函館市、旧上磯町、旧大野町、七飯町）として総合計画を策定してきたが、市町村合併もあり自治体の枠組みも変わったため、今回は函館市独自として総合計画を策定する。

近隣市町とは、新幹線の開業や高速道路、幹線道路などを含めて、今までも渡島総合開発期成会や行政連絡協議会など色々な形の中で関わりを持ってきているので、引き続き、連携しながら函館市独自の広域的視野も含めた総合計画としていきたい。

## 次期総合計画への福祉分野の反映

**質疑** 次期総合計画では、福祉や医療機関、少子化問題の関係部分の中身が薄いのではないかと。

**答弁** 介護保険等の福祉関係の法律がめまぐるしく変わるため、長期計画の位置づけが難しい。

現在、介護や障がいの計画は個別で策定しているため、総合計画では、その個別計画を優先させるような位置づけになっているが、次期総合計画の中で十分反映するよう意を配していきたい。

## 前総合計画の検証

**質疑** 前総合計画の進捗度や達成度についての評価はどうなっているのか。

**答弁** 前総合計画の進捗度や達成度は次期総合計画の中でも課題になることから各部署から進捗状況のデータを集め、現在、最終の報告をまとめており、次回の委員会に資料として提出したい。

※次期総合計画は、合併後初めての総合計画であり、新しい函館市の将来像が描かれる重要な計画です。

## ご存じですか？議会中継を放映しています！

- 本会議開催中、ケーブルテレビの9チャンネルで議会中継を放映しております。
- また、議会事務局では、今までに放映した録画（ビデオテープ・DVD）についても貸し出ししております。

## 手話通訳・要約筆記を実施しています。

耳の不自由な方に本会議を傍聴しやすくするため、手話通訳や手書き・パソコンでの要約筆記を実施しております。詳しくは、議会事務局議事調査課にお問い合わせください。  
(TEL 21-3760)

## 点字版・録音版を発行しております。

視覚に障がいのある方を対象に、市議会だよりの点字版・録音版を発行しております。希望される方は、議会事務局議事調査課へご連絡ください。  
(TEL 21-3760)

## 議会を傍聴しませんか

市議会がどのように会議を行っているか、傍聴してみませんか。本会議や委員会の開催案内は、ホームページのほか、本庁舎、各支所のロビーに備え付けのファイルで、原則として1週間前からお知らせをしています。本会議を傍聴するときは、市役所8階の傍聴席入り口へ、また委員会を傍聴するときは、市役所7階の議会事務局へ直接お越しください。傍聴受付簿に住所、氏名を記入していただきます。



## 編集後記

七月に入り全国各地では集中豪雨による土石流被害が続いております。

被災者の皆様には、心からお見舞い申し上げます。

今回の議会だよりは、第一回臨時会と第二回定例会および各常任委員会での行政調査をあわせて掲載させていただきました。

第二回定例会では、まちづくりに関しての一般質問が多岐にわたりに行われ、市民生活での要望や懸念されること、市政に対する建設

的な提案など、質問者の持ち時間をフルに使い真剣な議論が展開されました。

また、多くの議会傍聴があり、議会への関心の高まりを感じとりました。今後とも市民の皆様の傍聴を心よりお待ちしております。

広報委員会では、これまで以上にわかりやすく親しみやすい紙面づくりを目指し、創意工夫に努めてまいりますので、今後とも議会だよりをご愛読いただきますようお願い申し上げます。

広報委員会